

「エコシティたかつ」学校流域プロジェクト 環境学習授業実施報告書

実施日時	2017年6月15日(木) 8:45~12:15
実施場所	久本小学校 ビオトープおよび理科室
スタッフ	熊島(高津区)、小林、横山、中村(TRネット)
実施対象	5年生4クラス(158名)
実施内容	ビオトープの生きもの採取と観察

1 事前準備

- ・ビオトープ:生きもの採取用のたも網の準備
- ・理科室:通常の観察用具一式に加えて、微生物観察用の顕微鏡の用意をした

2 実施内容

以下のプログラムを、55分の中で実施し、1時限目から4時限目で計4回・4クラス分実施した。

- (1) 生きもの採取の仕方と安全の話
- (2) ビオトープの生きもの採取
- (3) 理科室での生きもの観察と解説
- (4) 質疑応答、まとめ

採取した生きものは授業終了後、池へと戻した。

見つけた生物 池のビオトープは確認できた生きもの、蝶のビオトープは植えた植物等を記入

●ビオトープ

- ・メダカ ・モツゴ
- ・シオカラトンボ ・ショウジョウトンボ ・コカゲロウsp.
- ・ミズレヌマエビ ・ヌマエビsp. ・アメリカザリガニ ・サカマキガイ
- ・ゾウリムシ ・アオミドロ ・ケイソウ ・ワムシ

問題点・気付いた事・その他

- ・アメリカザリガニが多く確認されたが、昨年度の半分以下の計69匹であった。しかし、アメリカザリガニが原因なのか、ヤゴの確認数は少なかった。
- ・モツゴは老成個体が確認された。



生きもの採取の説明



生きもの採取



生きもの観察



生きもの解説



モツゴ



ヤゴ(左:ショウジョウトンボ、右:シオカラトンボ)



コカゲロウsp.